

「世界一大きな授業2018」参加のステップ

授業実施期間:4月14日(土)~6月30日(土)

step1

参加登録をする
(2018年6月27日締切)

ウェブサイトの
参加申込フォームより
お申込みください。

step2

教材をダウンロード
授業の準備をする

自動送信される申込
受付メールでダウンロード
方法をご案内します。

step3

「授業」を実施!
(4月14日~6月30日)

キャンペーン期間に
教材を使って
授業を実施してください

step4

実施報告を送る
(7月31日まで)

終了後、ウェブサイトの
実施報告フォームから
報告を送ってください。

報告書をお届けします

8月下旬に事務局から、お申込み1件につき
1枚報告書を郵送でお送りします。
ぜひ、教室などに掲示してください。



参加申込

ウェブサイトのフォームよりお申込みください
<http://www.jnne.org/gce/>

世界一大きな授業

検索



ご寄附のお願い!

教材の作成、キャンペーンの運営には、年間およそ100万円の
資金が必要です。皆さまのご寄附でのご協力をお願いします。
寄付金は1口1,000円より募集しています。

[みずほ銀行] 新宿西口支店 普通4839927

教育協力NGOネットワーク

[ゆうちょ銀行] 記号10110(店番018)

番号43575271(普通預金4357527)

教育協力NGOネットワーク

※領収書は銀行の振込票をもって代えさせていただきます。活動・会計報告は9月末に「世界一大きな授業」ウェブサイトで掲載します。

参加した「生徒」たちの声(2017年)

- 軍事費用にかける費用を減らし、教育にかける費用を増やしてほしいです。(北海道上ノ国高等学校)
- 家の貧しさや障害など関係なしに、全世界の子どもたちが平等に教育を受けられるようにしてほしい。読み書きができるれば、貧困のループから抜けだせる。(千葉県立白井高等学校)
- 援助される側から見た援助の実態に気づくことができた。(東洋大学・NGO/NPO論)
- 勉強する機会がもっと広がるといい。日本にも学校や塾だけでもないものも必要。(文化学習協同ネットワーク)
- 同じ少女としてマララさんの行動力や勇気に驚きました。そして、行動を続けていることがすごいと思いました。子どもや女性への差別する考えは納得できない。(ガールスカウト新潟県連盟第8・9団)
- 私は子どもだけできることはあるんだなと初めて知りました。もっと子どもが協力できることについていろいろ知りたいです。(京都市立二条城北小学校)
- なぜ、戦車や銃は作れるのに、学校は作れないのかとぼくたちは考えました。(徳島県上板町立高志小学校)

<感想をもっと読む→<http://www.jnne.org/gce2017/impression.html>>

「世界一大きな授業」2018

主 催: 教育協力NGOネットワーク (JNNE)

<途上国で教育協力を実行するNGO21団体のネットワーク>

共 催: プラン・インターナショナル・ジャパン

協 力: 地球対話ラボ

後 援: 文部科学省、外務省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本ユネスコ国内委員会、ユネスコ・アジア文化センター、ESD活動支援センター、SDGs市民社会ネットワーク、国際協力機構、国際連合広報センター、ガールスカウト日本連盟、児童労働ネットワーク

実施団体: 「世界一大きな授業」は教育協力NGOネットワーク (JNNE) に参加する次の団体が実施しています

開発教育協会、シャンティ国際ボランティア会、日本YMCA同盟、プラン・インターナショナル・ジャパン、

フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、ラオスのこども、ワールド・ビジョン・ジャパン

お問合せ・お申込み

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋2-11-22-11F

プラン・インターナショナル・ジャパン内「世界一大きな授業」事務局

E-mail: gce.japan.campaign@gmail.com URL: <http://www.jnne.org/gce/> Facebook: <http://www.facebook.com/jnne.gce>



YMCA



この子を救う 未来を救う